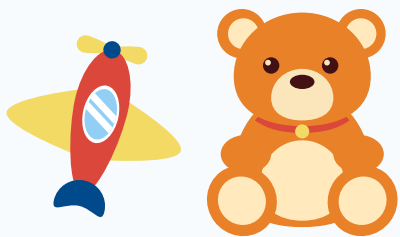
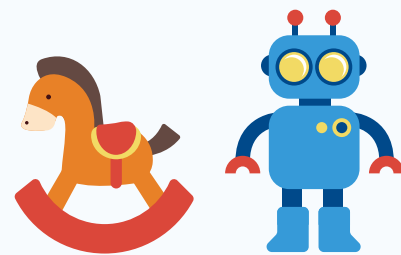


東京都セーフティ・レビュー事業



(基礎研究事業) シンポジウム



子供が事故から守られ、思い切りチャレンジできる環境をつくる



2025年

3/17 月 14:00-16:15

ハイブリット開催



場所：東京都立産業貿易センター浜松町館4階 第2会議室

参加費：無料 定員：90名

参加申し込み：会場でご参加される方は、[コチラ](#)からお申込みください。

Zoomウェビナー参加者500名
(当日参加申請をしていただいた方から先着順)

開催趣旨

東京都では子供の笑顔あふれる社会の実現に向けて「チルドレンファースト」の理念のもと、令和5年度から、子供の傷害データを活用し、科学的な手法に基づき、効果的な事故予防策の開発と普及を目指す事業（東京都セーフティ・レビュー事業（基礎研究事業））が始まりました。本シンポジウムは、東京都セーフティ・レビューが目指す傷害予防の姿、データ分析から見えてきた新たな課題、傷害予防に関する最新の世界動向、アカデミアから見た事業の位置づけ等に関する情報共有を目的として開催します。

【シンポジウムに関する問い合わせ】産業技術総合研究所 人工知能研究センター

Email: M-tokyo-sympo-ml@aist.go.jp

<https://www.airc.aist.go.jp/lam/ch-injury-prevention/317.html>



プログラム

- 14:00 ~ 14:05 開会あいさつ
北村光司
東京都セーフティ・レビュー事業（基礎研究事業）プロジェクトリーダー）
- 14:05 ~ 14:35 EBMP アプローチでの傷害予防の取り組み：
同時通訳あり ニューヨークでの転落予防を例に
Joyce Pressley
コロンビア大学メディカルセンター，
疫学・ヘルスポリシー・マネージメント・准教授
- 14:35 ~ 14:55 東京都における「子供を事故から守る環境づくり」
の取組
東京都子供政策連携室
- 14:55 ~ 15:15 令和6年度東京都セーフティ・レビュー事業の
取り組み
北村光司
産業技術総合研究所 人工知能研究センター・主任研究員
- 15:15 ~ 15:35 食物の窒息事故予防のための新たな評価法の開発
～窒息につながる食物の特徴について～
西田佳史
東京科学大学・教授
- 15:35 ~ 15:55 自転車による大腿骨骨折事故のメカニズムについて
坂谷真菜
東京都立小児総合医療センター 救命救急科・医師
- 15:55 ~ 16:10 総合討論
- 16:10 ~ 16:15 閉会